

平成 23 年度事業経過報告

I 会議関係

5月18日 正副会長会議（東京都「世界貿易センタービルディング」において、正副会長8人、事務局（随行含む）9人出席）

議事

(1) 第18回定期総会について

①総会の日程・会場等について

②総会プログラムについて

③平成22年度事業経過報告及び平成22年度決算報告

④平成23年度事業計画及び平成23年度予算

⑤規約の一部改正について

⑥宣言文について

⑦総会実施要項(役割分担等)について

⑧平成24年度第19回定期総会の開催地について

⑨全国森林環境税創設のための衆参両院関係議員への直接要望について

《会議概要》

板垣会長あいさつの後、会長(議長)の進行により議事に入り、事務局より議題①から⑥まで説明があり、原案のとおり了承された。

議題⑦について総会、交流レセプション、役員会の役割を決めた。

議題⑧の平成24年度定期総会開催地は、総会時の役員会で決定することとした。

議題⑨については、時期を見て運動方針、要望内容を促進連盟と連携して行うことに決定した。

7月14日 役員会(理事会)（鳥取県「三朝町総合文化ホール」において、会長ほか35人出席）

議事 第18回定期総会提出議案について

議案第1号 平成22年度事業経過報告

議案第2号 平成22年度決算報告(会計監査報告)

議案第3号 東日本大震災に伴い災害救助法の適用のあった全国森林環境税創設促進議員連盟加入団体の平成23年度の会費の免除について

議案第4号 平成23年度事業計画

議案第5号 平成23年度予算

議案第6号 全国森林環境税創設促進議員連盟規約の一部を改正する規約制定について

- ・大会宣言について
- ・次期開催地の選定について
- ・その他

《会議概要》

板垣会長あいさつの後、定期総会提出議案について事務局より説明、第1号から第6号議案はいずれも原案のとおり提出することで了承された。

次に、大会宣言について原案を了承したのに引き続き、次期総会開催地を北海道美瑛町で開催することに決定し閉会した。

7月14日 第18回定期総会（鳥取県三朝町「三朝町総合文化ホール」において、231人出席）

議事

議案第1号 平成22年度事業経過報告

議案第2号 平成22年度決算報告(会計監査報告)

議案第3号 東日本大震災に伴い災害救助法の適用のあった全国森林環境税創設促進議員連盟加入団体の平成23年度の会費の免除について

議案第4号 平成23年度事業計画

議案第5号 平成23年度予算

議案第6号 全国森林環境税創設促進議員連盟規約の一部を改正する規約制定について

- ・大会宣言
- ・記念講演 演題 「県民と共に進める森林（もり）づくり」
講師 鳥取県知事 平井伸治氏
- ・次期開催地からのあいさつ

《会議概要》

板垣会長から開会のあいさつの後、三朝町長吉田秀光様より歓迎のあいさつを頂戴し、続いて鳥取県議会議長伊藤美津夫様、島根県町村議会議長会会長那須穂士輝様、全国森林環境税創設促進連盟会長辻一幸様から祝辞を頂戴し、その後来賓紹介、祝電を披露した。

次に、来賓公務のため退席の後、鳥取県倉吉市議会議長福井康夫様を会長が議長に指名して議事に入り、平成22年度事業経過報告及び決算報告について事務局から説明があり、近監事から監査報告が行われ、質疑に入ったが、質疑なく原案のとおり承認された。

次に、東日本大震災に伴い災害救助法の適用のあった全国森林環境税創設促進議員連盟加入団体の平成23年度の会費の免除について事務局から説明があり、質疑なく原案のとおり承認された。

次に、平成23年度事業計画及び予算について事務局から説明があり、質疑なく、原案のとおり承認された。

次に、全国森林環境税創設促進議員連盟規約の一部を改正する規約制定について事務局から説明があり、質疑なく、原案のとおり承認された。

次に、鳥取県智頭町議会議長西川憲雄様より大会宣言の朗読があり、満場一致で採択された。

休憩後、鳥取県知事平井伸治様より「県民と共に進める森林（もり）づくり」と題して記念講演が行われた。

次に、沼田成功副会長（北海道美瑛町副議長）より次期定期総会開催地からのあいさつを行い、最後に今井副会長（高知県大豊町議会議員）より閉会のあいさつがあり、全日程を終了した。

・交琉レセプション（鳥取県三朝町「依山楼岩崎」において 158 人出席）

11月7日 正副会長会議（東京都「ホテルルポール麹町」において、正副会長 6 人、事務局（随行含む） 7 人、促進連盟 3 人）

協議題

- (1) 次期定期総会日程、会場等について
- (2) 平成 24 年度の会費について
- (3) 衆参両院国会議員等への要望行動について
- (4) 今後の事業促進と組織拡大について
- (5) その他

《会議概要》

板垣会長あいさつの後、林野庁企画課長安東隆氏から「平成 24 年度林野関係予算と今後の林野行政」（「森林整備加速化・林業再生基金」を中心に）の説明を受け、その後、総務省自治税務局都道府県税課課長補佐横山繁氏から「地球温暖化対策税の今後の取り扱い等」の説明を受けた。

その後、10 月までの事業報告があり協議に入った。

協議題(1)については、来年度の定期総会は 7 月 12 日(木)に北海道美瑛町を会場に行うとの説明があり了承された。

協議題(2)については、現行どおりで了承された。

協議題(3)について事務局から説明があり、促進連盟の正副会長の協力を得ながら 6 班体制で直接要望することとした。

協議題(4)の促進連盟との連携、加入促進について事務局から説明があり、了承された。

協議題(5)のその他災害対策等について話し合われた。

II 活動状況

4月5日 幹事会・会計監査（新潟県村上市役所）

- ・平成 22 年度会計監査
- ・平成 22 年度事業報告及び決算並びに 23 年度の事業計画及び予算

5月17日 全国森林環境税創設促進連盟理事会

(東京都「全国町村会館」において、会長、事務局長出席)

総務省自治税務局企画課税務企画官末永洋之氏から「地球温暖化対策のための税について」説明を受けた。

7月11日 幹事会(新潟県村上市役所)

第18回定期総会実施の事前協議

7月中旬 各省の意見募集に対し、促進連盟・議員連盟の両連盟は、財務省、農林水産省、環境省の3省あてに「平成24年度税制改正に関する意見」を要請

9月15日 全国森林環境税創設促進連盟との合同要請活動

(東京都「民主党幹事長室、農林水産副大臣室」会長出席)

民主党輿石東幹事長、鈴木克昌筆頭副幹事長、筒井信隆農林水産副大臣に要請活動

10月3日 全国森林環境税創設促進連盟臨時正副会長会議

(東京都「全国町村会館」会長、事務局長出席)

林野庁企画課長安東隆氏から「平成24年度林野関係予算と今後の林野行政」(「森林整備加速化・林業再生基金」を中心に)、総務省自治税務局都道府県税課から「地球温暖化対策のための税について」説明を受けた。

10月4日 幹事会(新潟県村上市役所)

- ・正副会長会議開催について
- ・促進連盟との衆参両院国会議員への合同要請活動について

11月4日～5日 2011年「国際森林年」記念白い森の国フォーラム

(山形県小国町「おぐに開発総合センター」会長ほか5名出席)

11月8日 衆参両院国会議員に対する要望活動(衆参両院議員会館)

全衆参両院国会議員に「全国森林環境税の創設に関する意見」について促進連盟の協力を得て6班編成で直接要望を行った。

11月15日 本連盟への加入促進運動

促進連盟に加入していて、議員連盟に未加入の市町村すべてに加入依頼文発送

11月17日 全国森林環境税創設促進連盟臨時理事会

(東京都「全国町村会館」会長出席)

総務省自治税務局から「平成24年度税制改正の検討状況について」説明を受けたのち、政府税制調査会幹部、関係省庁政務3役、民主党政調査会幹部等に要請活動を行った。

1月20日 「連盟だより」(第14号)発行

1月23日 会員議会へ「連盟だより」及び「第18回定期総会記録集」送付

1月23日 本連盟のホームページ開設(新潟県村上市議会ホームページ内)

3月5日 幹事会(新潟県村上市役所)

今後の事業促進について

Ⅲ 税制改革大綱における「地球温暖化対策のための税」の取り扱い

12月10日 平成24年度税制改革大綱が閣議決定された。

平成24年度税制改革大綱において「地球温暖化対策のための税」が「石油石炭税」の上乗せ措置として、平成24年10月に創設されることとなった。「地方財源を確保・充実する仕組み」については、地球温暖化対策に関する国と地方の役割分担を踏まえ、「平成25年度実施に向けた成案を得るべく更に検討する」とされた。

また、具体的な地方財源の確保・充実の仕組みについて、平成25年度実施に向けた成案が得られるまでの間の措置として、地方公共団体が積極的に取り組んでいる森林吸収源対策を一層支援するため、従来の森林・林業振興対策に加え、平成23年度に引き続き100億円の「地球温暖化対策暫定事業費」が平成24年度地方財政計画に盛り込まれた。